

「進化研究を覗く」集中講義開催

JT 生命誌研究館ホームページで連載中の「進化研究を覗く」[※]を題材に、西川伸一（JT 生命誌研究館顧問）の講義と参加者の討論で生命の進化の理解を深める集中講義を開催します。

【内容】

進化を「環境によるゲノム情報の選択」ではなく、「環境による統合された生物情報の選択」と捉え、生命誕生とともに最初のゲノム情報が誕生して以来、環境からの情報を解釈する主体として多様な生物が出現してきたシナリオを歴史的研究から最新の研究成果までを俯瞰しながら議論する。

「進化研究を覗く」[※] の「ゲノムを考える」（2015年5月15日）から、

http://www.brh.co.jp/communication/shinka/2015/post_000010.html

「ゲノムの進化と生物の進化」（2016年7月15日）まで

http://www.brh.co.jp/communication/shinka/2016/post_000014.html

を熟読の上で、積極的な質疑、意見交換を期待している。

- 10:30～12:00 【講義】 ゲノムの発生から生命誕生
13:00～14:15 【討論】 無生物から生命は生れるか
14:30～16:00 【総合討論】 生命進化と情報～ゲノムから言語まで

【日時】 2017年8月28日（月） 10:30～16:00

【場所】 JT 生命誌研究館 カンファレンスルーム

【講師】 西川伸一 JT 生命誌研究館顧問

【受講のお申し込み】 受講希望者は、名前、所属、連絡先（メールアドレス・電話番号）を zenkan@brh.co.jp までご連絡ください。

※「進化研究を覗く」は、西川伸一顧問が、毎回新しい話題を掘り下げ進化の全容に迫る、2104年からすでに連載80回を数えるJT 生命誌研究館のホームページの連載コラムです。

<http://www.brh.co.jp/communication/shinka/>